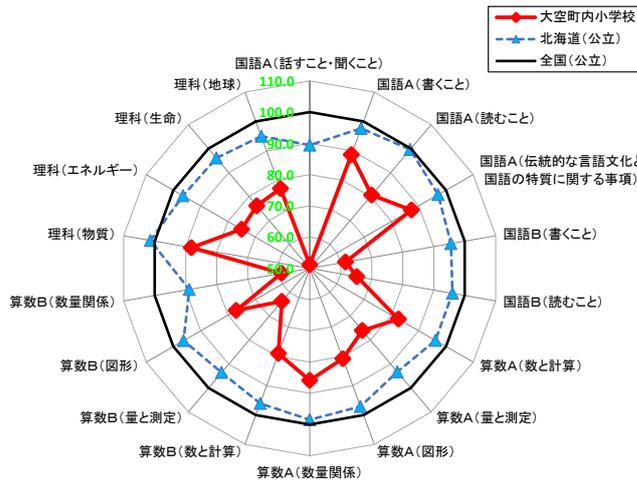


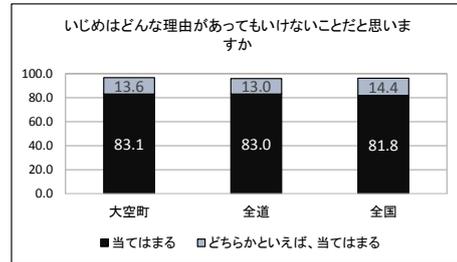
■大空町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:59名)

【教科全体の状況】

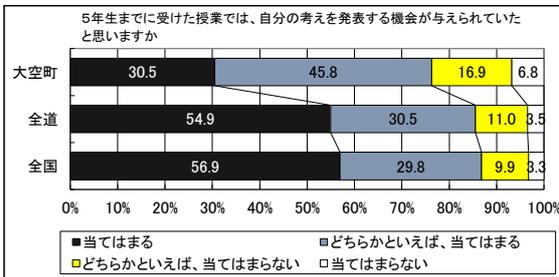
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



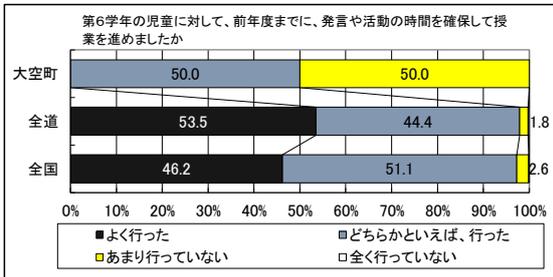
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」領域の「文を構成する主語と述語の照応関係を捉える」問題で全道を上回っている。 ○ 算数Bでは、「図形」領域の「平行四辺形や正三角形などの図形の約束や性質の理解」問題で全国を上回っている。 ○ 全ての教科において全国平均を下回っている。特に国語Aの「話すこと・聞くこと」、算数Aの「量と測定」の差が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の授業において、具体物を活用し、児童自ら、その解決に向けて話し合い、まとめるなどの学習活動を取り入れたことによって、児童が図形の性質や文のきまりなどを身に付けることができたと考えられる。 ○ いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う児童が多く、互いに認め合う人間関係が形成されている。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか」の質問に肯定的に回答をした児童の割合は全国を下回っている。 ○ 「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」の質問に、肯定的な回答をした児童の割合が全道、全国を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「第6学年の児童に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか」の質問に、肯定的な回答をした学校の割合が低い。 	

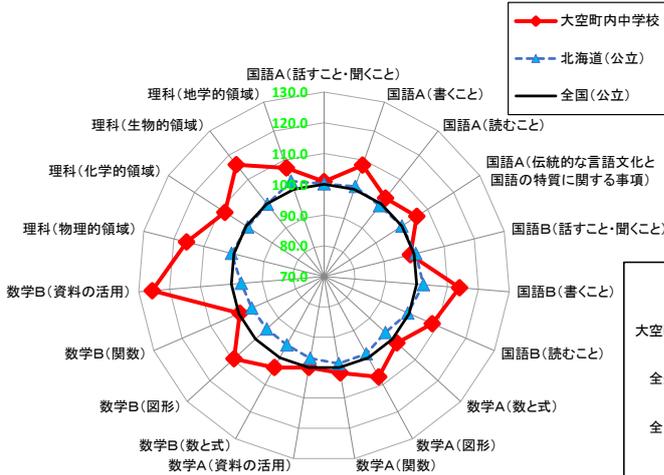
【大空町の学力向上策】

- ◎ 町費負担教員などを活用したきめ細かな指導の充実
- ◎ 実物投影機の全学級への導入によるICTを活用した児童が分かる・できる授業の実践
- ◎ 全国学力・学習状況調査の結果を分析・活用した学習指導の充実
- ◎ 学校図書館司書の巡回配置による読書活動の推進及び児童の調べる力の育成
- ◎ 大空町教育推進計画に基づく「大空町学力向上プラン」の推進
- ◎ 北海道教育委員会と連携した「学び推進月間」(5月、11月)の取組の推進

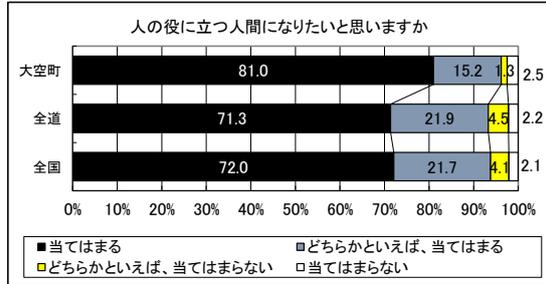
■大空町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2、生徒数:79名)

【教科全体の状況】

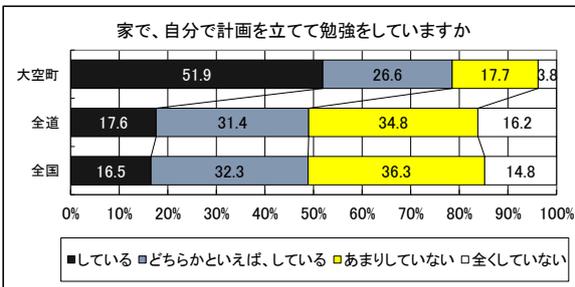
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



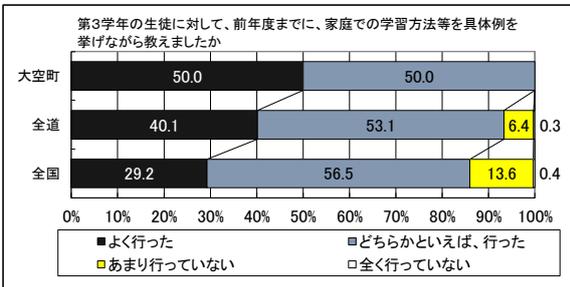
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bの「話すこと・聞くこと」、数学Bの「関数」の領域を除く全ての領域で全国平均を上回っている。 ○ 国語Bの「書くこと」、数学Bの「資料の活用」、理科の「生物的領域」「物理的領域」「化学的領域」において全国平均を大きく上回っている。 ○ 国語Aの「たなびく」の意味理解、数学Aの比例の式とグラフを用いて座標を求める問題では、全国平均を下回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習の方法等を具体例を挙げながら学校全体で取り組んだことによって、生徒が自分で計画を立てて宿題や家庭学習に取り組む割合が高くなったと考えられる。 ○ 「人の役に立つ人間になりたいと思う」と考える生徒が多く、授業の中でも助け合ったり、学び合ったりする姿が多く見られており、こうした学習態度を育てていることが学力向上につながっていると考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問に、肯定的な回答をした生徒の割合が全道、全国を上回っている。 ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」の質問に、肯定的な回答をした生徒の割合が、全道、全国を大きく上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか(国語/数学共通)」の質問に、「よく行った」と回答した学校の割合が全国を上回っている。 	

【大空町の学力向上策】

- ◎ 生徒一人一人を多角的、多面的に把握・分析し、生徒が分かる・できる授業の実践
- ◎ 全国学力・学習状況調査の結果を分析・活用した学習指導の充実
- ◎ 学校図書館司書の巡回配置による読書活動の推進及び生徒の調べる力の育成
- ◎ 大空町教育推進計画に基づく「大空町学力向上プラン」の推進
- ◎ 北海道教育委員会と連携した「学び推進月間」(5月、11月)の取組の推進